



八丈島ぐらし通信 13

2022年9月発行



写真提供：神港つり具店



今月の話題

八丈釣りバカ移住

八丈島ってどんな島？

釣り天国八丈島

9月の歳時記

台風

八丈島は台風の通路。昭和50年10月5日「台風13号」瞬間最大風速67.8メートル。大賀郷小学校はバラバラ、南原道路は打ち上げられた巨石で埋まり、八丈富士は潮風で頂上まで茶色に焼けた。風はヒューとは吹かない。ドンと来る。畳が泳ぎ、窓から家具が吸い出され空っぽ。家が谷間に転げ落ちた。トタンは舞い、木の幹に食い込む。丸太はまっすぐ飛び、突き刺さる。台風一過。いい天気、我が家の屋根はなかった。笑っちゃった。人的被害なし。台風が怖くて八丈島に住めるか。先人は災害を笑い飛ばした。寛政11年島の「定」に石垣と防風林が必須とあるそう。 「八丈島台風13号災害の記録」で検索、子供から大人まで作文が面白い。

(菊池 浄)

今月の島ごはん

神港つり具のムロアジの島寿司



ムロアジは三枚におろし、皮をはずし、ピンセットで中骨を抜いてから寿司ネタ用にそぎ切りします。ムロアジの骨は硬くて口に当たるので必ず抜くこと。醤油にからめて握った酢飯にのせます。酢飯は冷たくなる前にふんわり握るのがポイント。山葵、辛子はお好みで。

※ムロアジは必ず新鮮なものを使い、作ったらすぐに食べてください。傷みやすいので保存はできませんが、とてもおいしいです！



釣りが好きすぎて八丈島へ移住する人もいれば、八丈島へ移住してから釣りにハマる人もいます。気軽なムロアジ釣り、ムロアジ泳がせれば岸からカンパチやキハダマグロも釣れる。こだわりの磯場でのメジナ・石鯛釣り、高級魚や大物を狙う船釣りなど、好みに合わせた釣りが楽しめるのが釣り天国八丈島。黒潮流れる豊かな海に囲まれた最高の環境で、釣り師たちは今日も楽しくファイトしています。

八丈釣りバカ移住

今月の話題



藍ヶ江水産地魚干物食堂勤務
高山 広海さん(42歳)
新宿区から3年前に移住

釣りがしたくて八丈島移住

兵庫県姫路市出身です。物心ついたときから釣りをしました。本格的に釣りを始めたのは23歳頃。釣りがしたくて八丈島へ移住しました。それまで伊豆諸島の他の島によく釣りに行ってましたが、住むなら利便性の良い島と思い、八丈島で仕事を探しました。

ガチのメジナ狙い

12月～6月のメジナシーズンはガチのメジナ狙いです。メジナに辿り着くまでのプロセスが面白い。日々時間で変わる潮の流れを読み、釣れる棚を探してあれこれ考え、「釣れた」でなく「釣った」感覚が好きですね。フカセ釣りが好きで、どんな魚もこの仕掛けで釣りたいです。12月からは休みの度に八丈小島へ渡船します。八丈島の地磯は20キロぐらいの荷物を持ってけっこう歩くので、船で渡る小島が楽です。小島のなんともいえない磯の雰囲気も好きですね。

バトルフィッシングカップで優勝!

今年の3月に開催された第10回バトルフィッシングカップの口太メジナの部で優勝しました。(49.2cm 1.55kg)自己記録でもあるので嬉しかったです。今後は尾長メジナの60cmアップを常に狙っていきます。いまは黒潮が蛇行して上の方にあるのですが、黒潮の本流が八丈島の下にくると釣れる可能性があります。それが釣れたら初めて魚拓して店と家に飾りますよ。

ストレスフリーの島暮らし

八丈島での暮らしは通勤のストレスもなく、自然の中で暮らすのは最高ですね。最近、海辺に引っ越したので、目の前の磯に自分の名前を付けて釣りに行ってます。朝釣りをしてから出勤しても十分間に合うし、休憩時間にスキューバダイビングをすることもあります。そんな暮らしはめっちゃくちゃいいですよ。八丈島は良い環境なのに釣りをする人が意外と少ない。ムロアジでもオヤビッチャでも釣れると楽しいですよ。初めて釣りをする人は、短い竿で竿さばきを覚えてから釣りたい魚を決めていくといいと思います。



プチホテル満天望経営
藤田 治樹さん(42歳)
岐阜県岐阜市から9年前に移住

八丈島は釣り天国

岐阜生まれの岐阜育ちです。知り合いから「満天望」が売りに出ている情報を聞き、初めて八丈島へ見に来ました。それまで八丈島の名前も場所も知りませんでした。移住したのは「満天望」を気に入ったからですが、釣りも含めて環境も気に入っています。釣りは父親の影響で子供の頃からしてましたが、岐阜は海がないので川や池です。海釣りは板前になってから車で北陸へ通いました。今の環境は海なし県から来た人間にとっては釣り天国ですよ。

高級魚をホテルで提供

移住した当初は磯釣りもしましたが、現在はお陰様でホテルが忙しくなり、時間がないので合間を見つけて船釣りです。せっかくならおいしい魚を釣りたいので、狙うのは主に尾長鯛でシーズン中はシマアジも。釣った魚は自分で調理してホテルで出しています。尾長やシマアジはどう料理してもおいしいのですが、高級すぎて価値をわかっていただくのが難しいですね。

クジラ珍事件

3、4年前の冬に末吉沖でシマアジ釣りをしていたら大きな引きがあり、クエだと思って2時間ほど格闘したことがあります。リールから煙が出た瞬間に舳先の海面が盛り上がり、クジラがどかーん!と出てきました。こちらに向かってグオー!と吠えていて恐竜みたいでしたよ。家族を守るために威嚇したんでしょうね。船長が「クジラだ!糸切れ!」と叫んだのでパツンと切り、一目散に逃げました。ものすごく怖かったです。

海も自然もある最良な環境

実家が農家で土いじりも好きなので、ネリ、島唐辛子、里芋などは自分で作っています。八丈島ではスーパーで買える商品が限られますが、島にあるもので作るのも醍醐味なので島食材を工夫して創作しています。人の繋がりもでき、農家の方に釣魚をあげて旬の野菜をいただくなども島の良いところだと思っています。

神港つり具店

[営業時間]
8:30~19:00

[住所]
三根842-1

[電話]
04996-2-3777

[URL]
<https://kaminato.jimdofree.com/>



神湊を望む港前に店舗があります。

40年以上前の八丈島の釣り黎明期より現在まで八丈島の釣りをサポートしています。

八丈島で使える釣具・釣餌の販売から修理、製作等、釣具に関わる全般を承ります。

釣具レンタル・釣り案内・宿泊施設「ペンション拓」併設・渡船軒旋・青ヶ島での釣り手配等、お気軽にご相談ください。



COMMENT

エース釣具店

[営業時間]
6:00~18:30

[住所]
大賀郷438-2

[電話]
04996-2-0630

[URL]
<https://blog.goo.ne.jp/hachijo-ace>



八丈小島へ渡船する八重根漁港の正面に店舗があります。

宿泊施設「釣宿エース」を併設していますので、小島での釣りに便利です。

初心者向けサビキ釣具セットレンタル・釣具・釣餌販売。

その日の風向きにより安全な釣場をご案内します。渡船・チャーター船の軒旋も承ります。



COMMENT

アサギク

[住所]
三根810

[電話]
04996-2-4111

[FAX]
04996-2-2295

[URL]
<http://www.asagiku.co.jp/>



神湊漁港すぐ近く。八丈島の総合釣りセンターです。

釣宿・釣船・渡船・地磯、釣りに関することなら何でもお任せください。

地磯用の釣餌も取り揃えています。お気軽にお立ち寄りください。

宿泊施設は館内無線Wi-Fi対応。魚拓だらけの食堂で釣り談義に花を咲かせてください。

お客様が釣り上げた魚の調理も承ります。朝食のおにぎり弁当も好評です。



COMMENT

八丈島ってどんな島!? 釣りの天国 八丈島

こんな良い環境にいて釣らないのはもったいないと釣り人は言います。せつかく八丈島へ移住したなら、釣ってさばいて美味しく食べて、余った誰かが育てた島野菜と物々交換。自然に恵まれた離島だからできる楽しい暮らしかたを体験してください。初心者はまずムロ釣りから。釣具屋さんが親切に教えてくれますよ。



観光で新しい時代を創る

八丈島の新しい未来を目指して

9/27(火)
参加無料

坪井泰博氏 講演会

かつて日本有数の人気観光地だった八丈島。多くの観光客が訪れ、島全体が活気に溢れていました。

私たちの島は、自然や歴史文化に恵まれた高いポテンシャルを持っています。そのポテンシャルを活かした観光の振興を通じて、島全体の発展を目指しながら、島が抱えるさまざまな課題を解決することが可能です。

このたび、観光の第一人者である坪井泰博氏をお招きして「持続可能」かつ「地域を発展させる」観光を育てていくための勉強会を開催する運びとなりました。ぜひこの機会に島の未来を留めて考えてみませんか？



講師・坪井泰博
YASUHIRO TSUBOI

元JTB取締役、日本旅行業協会インバウンド委員会副委員長、日本商工会議所インバウンドアドバイザー、アニメツーリズム協会理事、ゴルフツーリズム協会理事、秀明大学客員教授、復旦大学特別講師等を歴任。政府への提言も積極的に発信。訪日インバウンドにおける日本の第一人者。著書に「超・インバウンド論」。

時間 14:30 ~ 16:00
場所 八丈町役場 商工会研修室

主催 八丈島移住定住促進協議会

<https://hachijoiju.com/>

お問合せ：070-8310-7405 (9時~18時) / 8joiju@gmail.com

移住のチュートリアル

by Hasne

移住6年目在宅ワーカーの島暮らしエッセイまんが



移住協 活動報告

移住協理事が活動内容をわかりやすくお伝えします!

八丈島移住定住促進協議会がNPO法人となり1年が経ちました!

現在の移住協は、八丈島移住を検討中の皆様の窓口となり、様々なアテンドをする他、来年度から本格的に始動する八丈町と共働した移住定住促進事業に向けて着々と準備を進めています。具体的には、八丈町企画財政課に移住定住支援員を派遣して、島内の空家情報のデータ化、引越・生活費用の数値化などを進めています。

移住協5つの事業計画

- ① 八丈町と共働した移住定住促進事業
- ② 移住定住促進のための動画制作事業
- ③ 課題抽出のためのアンケート事業
- ④ 移住者と地域住民の交流会
- ⑤ 八丈高校島外留学生支援事業

今年度はこれらの事業を柱に活動することを決定しました。

課題の抽出と問題解決

八丈島には様々な課題があり、解決されていない課題の結果が人口減、若者減、経済規模の縮小などの問題に結びついていると私達は考えています。移住協は、原因となる課題を見つけて積極的に解決する組織を目指します。また、それらをビジネスとして継続的に行える仕組みを作ることを目的とします。喫緊の課題としては、八丈高校島留学のための住居確保と、移住者のための質のよい住居を増やすこと、「転職なき移住」の需要を取り込むこと、があとと考えています。

八丈島民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



代表理事 歌川真哉

発行元・文責

NPO法人八丈島移住定住促進協議会

企画・編集: 畑中 由子 デザイン: ハスネWebDesign

TEL 070-8310-7405 (営業時間 10時~18時)

MAIL 8joiju@gmail.com

ADDRESS 東京都八丈島八丈町三根 4906-3(みんなのひみつ基地内)

URL <https://hachijoiju.com/>